

授業科目名	専門演習　・ b			科目コード	G2603L05
英文名	Major Seminar I b				
科目区分	観光専攻科目 - 総合				
職名	教授	担当教員名	湯　麗敏		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	月曜日	時限	3限目		
開講時期	3年後期	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	後期は、まず夏休み中実施された実地調査の報告書を作成、それぞれ発表を行います。また、文献を読みながら、卒業論文の書き方、データ分析方法、活用方法などを学びます。時とき就職活動についての内容も取り入れます。				
キーワード	文献	調査	分析	行動	
到達目標	卒業論文作成に向けた基礎的な事項の修得ができることを目指します。				
	各人の卒業論文のテーマを明確し、必要なデータと資料の収集が順調に進むことができるようにします。				
	国際社会・地域社会に積極的に活動ができる人材育成を目指します。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○	○				
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
		○	○		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研修・実地調査のまとめ、レポートの作成	
	【予習】アンケートの集計	60分
	【復習】研修レポート作成	60分
第2回	学生のプレゼンテーション	
	【予習】学生のプレゼンテーション	30分
	【復習】発表ができるようにする	30分
第3回	大学祭のゼミ展示向けの準備	
	【予習】大学祭ゼミ展示内容を決め	30分
	【復習】大学祭ゼミ展示内容を決め、確認、役割分担	30分
第4回	文献について理解、解釈できるようにする	
	【予習】輪読用の文献準備	30分
	【復習】文献について理解、解釈できるようにする	30分
第5回	観光地での実地調査のデータの整理（集計、分析、まとめ、入力） 文献輪読	
	【予習】調査データの整理	30分
	【復習】文献について理解、解釈できるようにする	30分
第6回	観光地での実地調査のデータの整理（集計、分析、まとめ、入力） 文献輪読	
	【予習】調査データの整理、分析、まとめ	30分
	【復習】文献について理解、解釈できるようにする	30分
第7回	観光地での実地調査のデータの整理（集計、分析、まとめ、入力） 文献輪読	
	【予習】調査データのまとめ、文章作成	30分
	【復習】文献について理解、解釈できるようにする	30分
第8回	ゼミ生の発表（ 各人によるプレゼンテーション・ディスカッションを行う ）	
	【予習】発表準備	30分
	【復習】発表まとめ	30分
第9回	ゼミ生の発表（ 各人によるプレゼンテーション・ディスカッションを行う ）	
	【予習】発表準備	30分
	【復習】発表まとめ	30分

第10回	論文輪読	
	【予習】関係論文調べ	30分
	【復習】理解、解釈できるようにする	30分
第11回	論文輪読	
	【予習】関係論文調べ	30分
	【復習】理解、解釈できるようにする	30分
第12回	論文輪読	
	【予習】関係論文調べ	30分
	【復習】理解、解釈できるようにする	30分
第13回	各自の卒業論文の研究分野・テーマ、データ、資料について明確できるようにする)	
	【予習】各自の取り組みたい卒業論文の研究分野を考える	30分
	【復習】各自の卒論テーマを考える	30分
第14回	就職活動の心得、将来の職業・キャリアを明確できるようにする。	
	【予習】就職、進学など将来のキャリアを明確できるようにする。	30分
	【復習】各自のこれからの目標を実現に計画を立てる	30分
第15回	一年間のまとめ	
	【予習】単位の取得状況の確認、専門演習1のまとめ	30分
	【復習】所定の目標に達成できたかどうかを自己点検	30分
第16回	期末レポート	
	【予習】レポート作成	60分
	【復習】レポート発表	60分

評価方法	発表内容や議論への積極性（40％）、調査研究課題の進行状況（30％）、ゼミ活動への取り組み姿勢（30％）により総合的に評価します。ディプロマ・ポリシーに関しては人間性20%、社会性30%、専門性50%で評価します。 到達目標は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価します		
使用資料 <テキスト>	ゼミの中で指示します。	使用資料 <参考図書>	必要に応じて紹介します。
授業外学修等	個々の研究テーマに関してのデータ収集、文献の解読、発表の準備をしっかりと行う必要があります。		
授業外質問方法	いつでも、自由に研究室に来てください。		
オフィス・アワー	火曜日2限		